



令和 6 年 2 月 27 日 (火) 例会 (第2899回) 報告 (曇) No.2727

出席率 …… 30/39 76.92% 第2897回補正出席率 …… 38/41 92.68%

欠席者 小板、定秀、庄司、中村、浜田(一)、堀田、松本(勝)、三輪、村山

メイクアップ(コンペ⑧) 6名 (青少年奉仕委員会) 10名

出席免除 足立、岡空、酒井(英)、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆**会長時間** 赫太郎 会長

日本の人口は2004年に約1.28億人をピークに毎年約60万人減少し続け、2050年には約0.95億人になると予測されています。高齢化率が上昇し生産人口も4930万人になる予測です。減少が続く人口に対応し、我々もこれまで増加して来た時代の対応から減少時代へと方向転換して、ITや自動化機械などを使い人不足に対応する必要があります。人口が少なくても成長しているドイツなどに学び、これからも日本の産業が成長していけるよう心がけたいものです。

◆**幹事報告** 浜田貴稔 幹事

◎石倉G事務所より米山奨学生との交流事業について「G月信用 原稿依頼」◎「ハイライトよねやま第287号」◎里親支援とっとりより「里親制度リーフレット」が届く ◎次週(3/5)、例会後に「3月定例理事会」開催。

◆**臨時理事会報告** 浜田貴稔 幹事

【議題】(書面決議)2024-25年度ガバナーノミネー候補者：玉島RC金谷晋爾氏[審議]→信任

◆**四つのテスト唱和** 中田耕治 職業奉仕副委員長

出席表彰

連続11年 松井尚成
16年 内田幸二

各会員



松井会員



内田会員

2月創立記念日祝い

2日 松本 正 20日 赫太郎
9日 内田幸二 22日 増谷立夫 各会員



松本(正)会員



内田会員



赫会長

◆**委員会報告**

◎青少年奉仕委員会…松井尚成 委員長

本日例会後、「中海地区中学校野球・バレー大会」について委員会を行います。委員会メンバーの皆様はご参加ください。

◆**3月行事予定(水と衛生月間)**

— **スマイルBOX** —

◎出席表彰 内田、松井 ◎創立祝 内田、赫、松本(正) ◎境港ロータリークラブ 赫太郎会長様 並びに 会員の皆様、この度は米山奨学生・陳 鍼さんをゲストとして迎えて頂き有難う御座います。陳さんは、大変真面目で努力家の学生であります。多少緊張しているのが目に浮かぶ様ですが、どうぞ宜しくお願い致します。(優しくお取り扱いの程、お願い致します。)今後も境港ロータリークラブの益々のご活躍をお祈り申し上げます。鳥取西RC会長 米花廉友様 ◎米山奨学生・陳 鍼さんをお迎えして。卓話、楽しみです。黒田、酒井(博)、瀬戸、谷田、中田、浜田(貴)、平岡、北國、山崎、鷺澤、渡邊(冬) ◎犬にかまれて大変な連休でした 内田 ◎スマイルに協力 木村、佐藤

3/2-3(土日) 会長エレクト研修・PETS(岡山市)
5(火) 例会/定例理事会
19(火) 休会(定款7条)

◆**例会変更**

☆米子中央RC	3/7(木) 休会(定款)	ビジター受付無
☆米子南RC	3/11(月) 移動例会	ビジター受付あり
☆米子東RC	3/20(水) 休会(定款)	ビジター受付無
☆米子RC	3/29(金) 休会(定款)	ビジター受付無

— **プログラム** —

「米山奨学生としての一年間：挑戦、学び、そして成長の旅路」

鳥取西ロータリークラブ 米山奨学生 陳 鍼氏

境港ロータリークラブの皆様、こんにちは。鳥取西ロータリークラブ米山奨学生の陳 鍼(チン セイ)と申します。



米山奨学生として過ごしたこの一年間は、私にとって挑戦と発見、そして成長の連続でした。まずこの貴重な機会を下さった米山奨学事業を支援しているロータリアンの先生たちに、心から感謝致します。

米山奨学生としての一年間は、単なる知識的な学びに留まらず、ロータリークラブの奉仕の精神を学び続け、挑戦を続けた一年間でした。ロータリアンの先生たちと一緒にウォーキング、ボウリングを楽しんで、ロータリークラブのメンバーたちの間の親睦の深さを実感し、アフガニスタン、パキスタンの子供のためのポリオ根絶募金活動などの奉仕活動を通じて、ロータリアンの先生たちから奉仕の精神を学びました。

そしてアメリカからのロータリー交換留学生の方と交流し、多様な価値観に触れることで、自己の視野を広げる経験もできました。言語の壁、そして文化の違いは、確かに大きな挑戦でした。しかし、それらは私を成長させ、自己を超える勇気をくれました。

この一年間で得た学びと経験は、私の今後の人生において計り知れない価値があります。未来への一歩を踏み出す勇気、そして常に学び続ける姿勢を、米山奨学生としての一年間は私に与えてくれました。

私自身の米山奨学生としての一年間の体験からお伝えしたいのは、挑戦は決して恐れるものではなく、成長への扉を開く鍵であるということです。この一年間で私はその鍵を手に入れることができました。これからも、学んだことを生かし、より良い世界のために貢献していく所存です。ご清聴ありがとうございました。

今回(3月5日) **ライブプログラム**

「島根を楽しむまちづくり」

(株)ちいきおこし 代表取締役 河野美知氏

次回(3月12日) **ライブプログラム**

「演題未定」

内田 幸二 会員